



# 内山さとこの活動報告



内山さとこのびのび歩む会 〒180-0012 武蔵野市緑町2-3 A7-501 080-3758-1057 Email-satochi@y8.dion.ne.jp

## 三鷹駅北口駅前広場の改修 まちづくりの合意形成の過程を透明に

一日に延べ八万人以上が利用する三鷹駅北口は、今年開設七〇周年を迎えます。三月に西側半分のバリアフリー工事が済み、未整備となっている東側について、市と市民との意見交換会が行われています。歩行者、バスやタクシーの交通動線を変えることについて様々な意見が出ており、今回の暫定整備を契機に、三鷹駅北口の将来像について本格的な議論を始めるときです。

### 予算特別委員会で

#### 行政が政策形成過程の資料を提出

武蔵野市は昨秋、地域公共交通活性化協議会の中で、バリアフリー化と交錯する交通動線の改善及びムーバスの利便性向上の3点を目的とする暫定整備工事を計画しました。しかし、大きく交通動線を変更する内容であるにもかかわらず、周辺住民や利用者の意見を十分反映したとは言い難いものでした。さらに、予算の範囲は西側半分のみ。同じ計画図には、予算化されていない東側半分も含まれる複数年度にまたがるものもあり、計画策定の過程、合意形成のあり方が問題となりました。

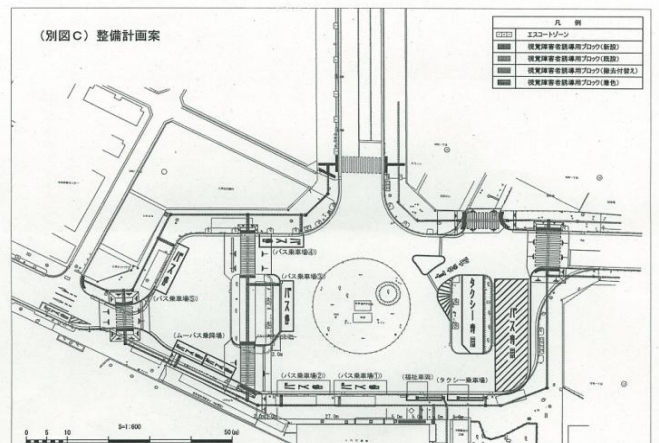
このため今年3月の予算特別委員会で、計画策定過程の検討案の提出を求め審査にあたりました。その結果（前略）

### 市民主体のまちづくりの手続きを

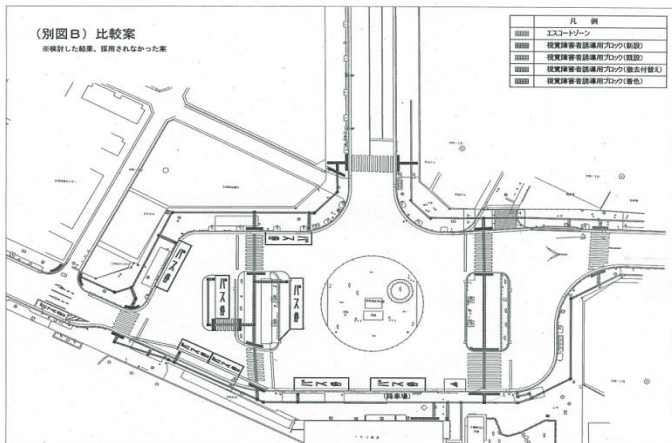
議会決議を踏まえ、現在、市と市民との意見交換会が開かれています。

行政機能・公共施設が多い市中央部の玄関口に位置する三鷹駅北口は、市民のみならず多くの訪問者にとって大切な場所です。歴史と街並み、安全性と利便性、様々な課題がある中で、最優先するべきは何か。都市化・価値観の多様化が進むほど、地域の合意形成が難しさを増すまちづくり。その議論・検討を市民主体で進めていく、新たなまちづくりの発想と手続きが求められています。

<東側の交通動線を整理・変更するC案>



<検討過程で示されたB案 西側にバス停増設が必要>



### 3.11 をこえて、私たちができること

#### 脱原発 エネルギーシフト

Q 国のエネルギー政策の転換が必要だが、市としても自然エネルギーの普及に関する環境・経済政策を、現在策定中の第5期基本構想長期計画の柱のひとつにするべきではないか。

市長 エネルギーのあり方は大きな見直しが必要。持続可能な都市づくりの議論を進めていきたい。

#### 災害時要援護者の見直し

Q 今回の震災を踏まえ、①災害時要援護者の取り組みの検証、また②行政と地域の自主防災組織等との情報共有・連携の見直しを図るべきではないか。

市長 ①震度6以上という要件なども再整理をして検討していきたい②地域のみなさんの話を聞きながら課題を整理し見直していきたい。

#### 子どもにリスクコミュニケーション能力を

Q 災害時に、情報を正しく読み取り自ら命と健康を守るために行動できるよう、子どもたちにリスクコミュニケーション能力を身につける教育が大切では。

教育長 大切な視点であり、自ら行動する危機回避能力を身につけるよう教育活動を工夫していく。

#### 新たなクリーンセンターは環境&コミュニティ拠点

Q 2017年稼働予定の新たなクリーンセンターは、①環境とコミュニティをキーワードにエネルギー自立型都市のシンボルに、また②30年後の生活の変化・社会の進化にも対応できる柔軟な次世代型施設にすべき。

市長 ①太陽光発電や壁面緑化等、市民とともに環境を発信していくシンボル性のある拠点に、②将来のゴミ処理のあり方も見据えて考えていく。

### 子どもたちを内部被曝から守る体制を

6月議会では、子どもたちを放射性物質から守るための対策を求める陳情が3件出され、いずれも意見付きで採択されました。

3月の予算特別委員会で指摘した、空気・水・食物等から放射能を体内に取り込むことによる内部被曝について、成長過程にある子どもたちへの健康被害の心配が高まっています。市では、土壌等の定点観測を引き続き行うとともに、給食食材の放射能検査体制も整え、随時結果を公表しています。

国・都に対しても、食品流通過程での万全の検査体制を求めるとともに、一刻も早い原子力発電所事故の収束を願うものです。

市議会としては、東日本大震災に関する意見書を全会一致で提出しました。

#### むさしの市民平和のつどい

#### 「つづく世代の命のために」

とき 8月7日(日) 午後6時45分～

ところ スイングホール(武蔵境駅北口)

前売 ¥1000 当日 ¥1200

1部 語り・音楽

2部 映画「祝<sup>ほうり</sup>の島<sup>はながさ</sup>」(額<sup>ひな</sup>額<sup>あや</sup>監督 105分)

主催 「むさしの市民平和のつどい」実行委員会

問い合わせ 松村 ☎54-0375 西村 ☎46-7614

伊藤 ☎22-4227 東京 YWCA 武蔵野 ☎52-3881

7月9日、武蔵境駅南口に「ひと・まち・情報創造館 武蔵野プレイス」が開館。14万5千冊を所蔵する図書館をはじめ、生涯学習・市民活動・青少年活動を支援する機能をあわせもちます。出会い、学び合い、育ち合う「場=プレイス」として期待されます(水曜休館)。(イメージ・生涯学習振興事業団 HP [www//musashino.or.jp](http://www//musashino.or.jp) より)

